

生涯学習の振興



… 令和8年度の重点項目

【 】 … 第2期京都府教育振興プランとの関連

〈目標〉

府民が生涯にわたる学習活動を主体的に行い、その成果を適切に活かすことができる学習環境づくりを推進する。



公民館大会



地域学校協働活動
学校・家庭・地域の交流学習



地域女性リーダー研修講座



社会教育研究大会

【具体的取組】

〈目標へのアプローチ・具体的対応〉

1. 府民の多様なニーズに応える学習機会の提供

- 行政機関・大学・企業・社会教育関係団体・NPO・社会教育施設等との連携や視聴覚ライブラリーの整備・充実等、府民の多様な学習ニーズに対応するための生涯学習施策の推進
- ライフステージやライフスタイルに応じた文化・運動・スポーツに親しむ環境の充実【3-6】【3-7】【3-8】

2. 府民の生涯学習の成果が活かされる場や機会の充実

- 社会教育と学校教育の連携のもと、府民の多様な生涯学習の成果が学習活動・体験活動・環境整備等の学校教育や地域づくりに活かされ、自らの生きがいづくりや自己実現につながる場や機会の充実(学校と地域の連携・協働〔地域学校協働活動など〕)【5-8】【5-9】【5-10】

3. 誰もが参加できる学びの環境の充実

- 学校卒業後も生涯にわたる、障害のある人の主体的・継続的な学びの場の充実と、社会参加や自立の実現を目指した取組の推進【5-26】
- 青少年の社会性や思いやりの心など豊かな人間性をはぐくむため、関係機関・学校等が連携・協働した体験活動やボランティア活動の充実【4-11】
- 子どもの学習を支え読書環境を充実させるための府立図書館の電子書籍を活用した「子どもの読書活動応援事業」の推進【1-20】

4. 現代的・社会的な課題に関する学習活動を担う社会教育関係者等の資質向上



少子化問題・子どもの貧困問題・環境問題・男女共同参画社会の実現等の現代的・社会的課題に関する学習活動を地域において実施するための、社会教育・生涯学習関係者を対象とした研修の充実【5-25】【5-27】

- 社会教育関係団体が必要な指導・助言を得られる機会の提供【5-25】

5. 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

- 地域コミュニティの活性化に向けた地域スポーツ組織・団体と学校との連携の推進【3-4】
- 府民の知的活動の拠点となり、府内全域に均質な図書館サービスを提供するため、電子書籍等の利用促進や読書バリアフリーの取組を含めた府立図書館の機能の充実【5-29】【5-30】
- 府立図書館の「学校支援セット」「子どもへの読書活動支援事業」「不登校児童生徒読書活動支援事業」「来館型調べ学習の受け入れ」等による子どもの読書活動や探究型学習の支援【1-20】【2-8】【2-39】【4-10】
- 府立り湊少年自然の家を活用した自然体験活動や集団宿泊体験活動の充実【5-28】
- 府立郷土資料館の機能充実を図るとともに、文化財の公開・専門職員による出前講座や体験学習等、地域や関係機関と連携した歴史や文化を学ぶ取組の推進【5-31】【5-32】【6-15】
- 社会教育施設(府立図書館・府立り湊少年自然の家・府立郷土資料館)と市町村が所管する生涯学習・社会教育関連施設との積極的な連携

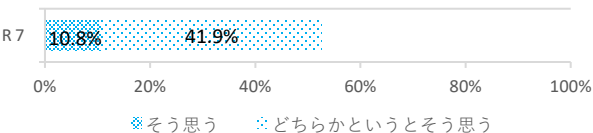
京都府の“今”

● キャリアアップや趣味に関する生涯学習等に取り組んでいる人の割合



「京都府民の意識調査」(令和7年度実施) 京都府

● 仕事をはじめ社会的な生活を営む上で、自分の持っている才能や知識、技量などが十分に発揮できていると思う人の割合



「京都府民の意識調査」(令和7年度実施) 京都府

【現状】 様々な場や機会においてキャリアアップや趣味に関する生涯学習等に取り組む府民の割合は4割弱であり、自分のもっている才能や知識等を十分に発揮できていると思っている人の割合も5割程度にとどまっている。

【課題】 社会の変化への対応、さらには若者から高齢者まで誰もが生涯を通じて学び地域の活動に参画し、世代を越えて交流しながら府民の豊かな知識・技術・経験が活かされるような環境づくりが必要である。